

女性農業経営士の紹介

★女性農業経営士認定制度

鹿児島県では、農業経営管理や労務管理等に優れ、実践力や発言力のある女性農業者を「女性農業経営士」として知事が認定し、農業経営や地域農業振興等への積極的な参画を促進しています。

★女性農業経営士の役割

- ◎ 農業経営や労働管理・農家生活管理等の実践
- ◎ 女性の農業経営等への参画等に関する助言
- ◎ 地域農業振興等への積極的な参加と、農村女性の地位向上に関する活動

西 美香さん(果樹・いちき串木野市)

平成20年度女性農業経営士認定



美香さんは、夫と共にぼんかん、大将季、サワーポメロ等の果樹経営を営み、栽培管理、雇用管理、経営・販売管理等を担い、加工品の商品化にも取り組んでいます。

平成20年度、女性農業経営士に認定され、新規就農者や若手女性農業者への相談役として活躍中です。



平成22年度農村女性海外農家体験研修
(海外の多角経営等を学ぶ)



平成29年度農水省事業「次世代リーダー育成塾」でマルシェに出店し、全国の女性農業者と販売手法を学ぶ



農業委員として、地域農業の方針決定の場へ参画し、農地流動化等を推進



農産物・加工品の販売・PR
(女性農業経営士等の組織)



サワーポメロシロップ「まるごとポメロ」を商品化

末吉 清子さん(さつまいも・南九州市)

平成26年度女性農業経営士認定



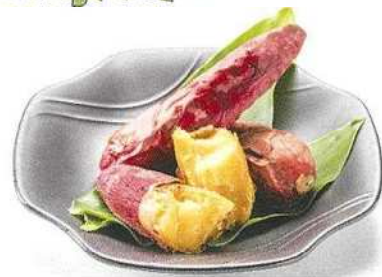
清子さんは、青果用さつまいもとさつまいも加工品の生産・販売に夫婦で取り組んでいます。

自慢のさつまいもは、「せごどんファーム」の屋号でブランディングし、地元南九州市で焼き芋の移動販売や県内各地のイベントで出店・販売するとともに、インターネット販売などにも力を注いでいます。

また、JAいぶすきの理事として、JAの運営等に積極的に参画するとともに、鹿児島県農業経営者クラブの理事として、活動の活性化や新規会員の加入促進を図るなど、多方面で活躍しています。



生産者の顔や畑がイメージできる
「商品ラベルのデザイン」



「焼き芋」はせごどんファームの人気商品です

仮屋 美恵子さん(果樹・南さつま市)

平成11年度女性農業経営士認定



美恵子さんは、温州みかん、不知火等の果樹経営を営み、栽培管理、経営・販売管理を担っています。

また、会長を務める津貫加工グループでは、かごしまブランド「きんかん春姫」の規格外品を活用したフリーズドライ「SAKUサクッ! きんかんハーフ」を商品化し、南さつま市特産品コンクールで金賞を受賞しました。お土産や贈答用として県内外へ販売し、人気商品となっています。

これらの活動を通じ、若手会員への加工技術の伝承に取り組み、後継者の育成にも努めています。



30~80歳代のメンバーで活動している
「津貫加工グループ」の皆さん



「きんかん春姫」を使った菓子・加工品
(きんかんふくれ菓子、きんかんジャムなど)

笹野 千津子さん(茶・薩摩川内市)

平成30年度女性農業経営士認定



千津子さんは、(株)笹野製茶の取締役として、緑茶・紅茶・桑茶・抹茶等の生産・販売に取り組んでいます。

また、多くの人に実際のお茶を飲んでもらい、その魅力を伝えたいとの思いから、令和元年に茶カフェ「茶寮ささの」をオープンし、茶を通じた体験型サービス等も行っていきます。

茶カフェでの体験型サービスの提供等が、地域住民や消費者の交流の場となり、地域活性化につながることを目指しています。



茶を通じた体験型サービス
「茶道と華道のコラボ」



地元農家の菊を活用した「菊玉作り」
手作りデザートと抹茶を添えて！



小学生の茶工場体験受入れ

熊田 多真喜さん(茶・さつま町)

平成15年度女性農業経営士認定



多真喜さん
(母)



寸劇による「茶育活動」を行う多真喜さん

多真喜さんは、(株)KUMADAの取締役として、有機茶の生産・販売に取り組んでいます。有機JAS認証やAS IAGAP認証を取得し、安全・安心で高品質な茶の提供にこだわっています。

また、日本茶アドバイザーとしても活躍しており、「さつまファームレディー倶楽部」の仲間と、子ども達や若い世代の母親を対象に、美味しいお茶の淹れ方や寸劇による茶育を進め、お茶の認知度向上に取り組んでいます。

熊田 明日香さん(茶・さつま町)

令和2年度女性農業経営士認定



明日香さん
(娘)

明日香さんは、平成22年に就農し、(株)KUMADAの後継者として、茶業経営に参画しています。平成27年度に紅茶販売をスタートし、開発商品「明日香の紅茶grace」を国内外で販売しています。

また、農林水産省の農業女子プロジェクト会員として、全国の女性農業者との交流にも積極的に取り組んでいます。

今後、茶菓子や紅茶菓子を商品化し、「カフェをオープンしたい」と夢の実現に向けて、奮闘中です。

久留須 美鈴さん(肉用牛・霧島市)

平成15年度女性農業経営士認定



美鈴さんは、(株)玉牧場の取締役として、肉用牛経営を営み、生産牛200頭、子牛150頭を飼育しています。主に、牛の分娩管理や子牛へミルクを与える仕事、従業員の労務管理や作業計画等を担当しています。

また、肉用牛女性農業者組織「始♥LOVE和牛女子」の代表者を務めています。令和4年に本県で開催予定の全国和牛共進会に向け、ホテル等と連携した牛肉を味わう場の提供やレシピの作成など、牛肉の消費拡大に取り組む組織のリーダーとして活躍中です。



始♥LOVE和牛女子設立総会(令和2年2月)



始♥LOVE和牛女子のメンバーが、牛肉の消費拡大を目指し、牛肉料理を試作



メンバーが試作したローストビーフ

橋口 まゆさん(茶・曾於市)

平成27年度女性農業経営士認定



まゆさんは、夫と共に茶を生産し、経営管理や自宅店舗での小売り販売、マルシェ等での茶のPR活動を主に担当しています。

また、曾於市の若手女性組織「Soo Woman Farmers」の会長として、研修会等を企画・開催し、ワークショップでは、自らファシリテーターとなり、意見を引き出す雰囲気づくりにも努めています。皆が楽しく参加できる組織活動を目指し、若手女性農業者の良きリーダーとなっています。

令和2年度より曾於市の農地利用最適化推進委員を務め、地域の農地集積等の検討の場にも積極的に参画しています。



曾於市の若手女性組織Soo Woman Farmers 設立総会(平成30年12月)



Soo Woman Farmersの研修会
「若手女性組織で行いたいこと」



Soo tea trip(茶の若手女性組織)
「茶葉評価と茶葉ブレンド検討」

鹿児島県農政部経営技術課普及企画係 TEL:099-286-3148

※ 当チラシは令和元年度～令和2年度に県政広報番組(MBCふるさと鹿児島)で紹介された女性農業者を掲載しています